

活動紹介

2016年 3月 20日

青年海外協力隊 平成27年度2次隊

ニカラグア 小学校教育 安達慧

はじめまして。小松市出身の安達慧です。現在、青年海外協力隊として、ニカラグアの首都から300キロほど離れたファイガルパで活動しています。赴任先は現地の公立小学校、フローレスミルダ・ディアス・スアレス小学校です。各学年2クラスずつ、全校生徒400人ほどの小学校です。学校の先生たちは、私のまだおぼつかないスペイン語での説明を一生懸命に聞いてくれる人が多く、子どもたちは素直で人懐っこく（素直すぎる場所もありますが）、元気いっぱいです。

ニカラグアは日本と違い、教育が重視されていません。そんな中での授業は、先生が全て説明して黒板に書いたものを子どもたちが写す、といった形態です。特に算数は先生自身が苦手としている人も多く、暗記のみの授業だったり、教科書を間違えて指導したり…それらを改善していくことが私の活動の大きな目標です。

方法を変えていくというのはとても難しく時間のかかることです。今はまだ思い通りに進まないことの方がたくさんありますが、少しずつ自分のできることから進めていきたいと思っています。

写真紹介



（１）小学校での子どもたちへの支援の様子

理解の難しいと思われる子どもたちに、個別に支援しています。



(2) ニカラグアのごはん

▲上：ナカタマル（とうもろこしの粉と豚の油をまぜて、葉に包んで蒸したもの。付け合せはバナナに似たマドゥロ）



▼下：米（塩と油を入れて炊きます）フリーホーレス（中米の豆といったらこれ）ユカ（ヤム芋）



(3) フイガルパの街

舗装されていないところが多く、砂埃が舞います。



(4) ダンス

ニカラグア人は踊るのが大好き。たくさんの種類の音楽に合わせてみんなが踊ります。